

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月12日（土）10時00分～11時35分	
開催場所	江津本町 豊街道交流館	
出席議員	責任者・司会 森川佳英 報告者 山根兼三郎/坂田優美/森元健二 参加者 藤間義明/鍛冶恵己子/森脇悦朗/植田好雄 多田伸治 記録者 植田圭介	
参加市民数	14人	
実施内容報告	議会報告	総務民生委員会報告・・・山根兼三郎 建設経済委員会報告・・・坂田 優美 予算・決算委員会報告・・・森元 健二
	議会報告 に対する 質疑 ・応答	第一部 【議会報告に対する質疑応答】 ① 質疑ではないのですが、ホームページでYouTubeのアップ等されていますが、浜田市では3日後くらいにアップされているので、江津も早くしてほしい。 ② 図書館建設の議論が20年近くあるが、前進していない。現在の図書館は手狭であり、議会としても図書館建設を推進してほしい。 ③ 図書館に限らず、旧市民会館、和木保育所など、公共の建物で使われず残っているものがある。市民の家屋を解体するようお願いしておきながら、公共のものに手を付けずに残している事に違和感を感じる。
	市民と語る会、意見交換会	第二部 【市民と語る会、テーマは「空き家対策と人口減少について】 ● 空き家対策について ・ 空き家が、道路へ倒壊しそうな危険家屋があり、何とかしてほしい。 ・ ゴミ屋敷の家屋もある。またこの地区は下水が通っていないが、物理的な課題などあると聞いている。 ・ きちんと情報を共有する必要がある。空き家の解体補助について情報共有が必要ではないか。 ・ 空き家にも色々ある。若い人が本町を気に入って住んでもらう為の町づくりが必要ではないか。 ・ ライフラインの確保、下水がなく汲み取り便所も若い人は嫌がる。 ・ 公共の空き家、民間の空き家で分けて考える必要あり。旧市

		<p>役所の活用、公共の空き家は市の施策で進めてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の空き家について、家財が残っており、所有権等により手つけられない課題もある。 ・家財が整理されれば貸出ができる。家財の処分について補助など施策が必要ではないか。その後の活用として、店舗など色々と考えられる。古いもの、新しいものが調和したまちづくりが必要ではないか。 <p>●人口減少対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援策があることや、ふらりイベントで来てくれても、それが定住につながっていないように感じている。 ・図書館とコミセンが一緒に手狭であり、弊害が出ている。 ・人口減少については、あきらめずに対応を考え、取り組んで行くことが必要ではないか。あきらめた地域は残らない。 <p>●その他の意見について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町に下水の整備も今後は必要ではないかと思う。 ・生活交通課題があり、買い物難民がいるので、行政の助けが欲しい。 ・交通弱者、下水については市に相談したい。豆茶香など、お店の活用例もある。
要望・意見等		(意見交換に含む)
その他特記事項		なし

2022年12月21日

江津市議会議長 藤間 義明 様

広報広聴特別委員会委員長 植田 好雄 ㊞

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月12日（土）15時00分～16時30分
開催場所	浅利地域コミュニティ交流センター
出席議員	責任者 石橋孝義 報告者 多田伸治／鍛冶恵巳子／寺前克宏 参加者 森川佳英／山根兼三郎／植田好雄／坂田優美／下谷忠広 植田圭介／森元健二 記録者 藤間義明
参加市民数	19人
実施内容報告	議会報告 総務文教委員会報告・・・寺前克宏 建設厚生委員会報告・・・多田伸治 予算・決算委員会報告・・・鍛冶恵巳子
	議会報告に対する質疑応答 【議会報告に対する質疑応答】 ・インボイス5年間猶予はどうなったのか？ ⇒否決された。インボイス制度を整えるための時間が1年伸びた ・不公平 ⇒メリット、メリットがあるが事業者が選んでいく仕組み ・江津でインボイス事業者になるのは？ ⇒約700件が影響を受ける ・猶予でなく、インボイスを取り入れないといってほしかった ・戸籍謄本がコンビニで取れない。予算は積み立てか？ ⇒積み立てではない、コンビニでの取得可能時期は未定 ・健康増進法で敷地内禁煙、市民が行く場所であり改善を ・海産物に力を入れる、海の資源、魅力を生かす ⇒漁業権の設定の関係のため、管轄外の部分もあるが、行政にその旨を伝え、我々も議員として質問していきたい 【意見交換】 1班 ・空き家に入居するような空き家バンクの活用 ・促進住宅の入居者を増やすような取り組み ・高速道路浜田江津間の無料化の促進を求める 2班 ・各コミュニティの方向性 市が方向性を出さなければ補助金の効果が発揮されない、各地域が同じ方向を向く ・コミュニティ職員の配置 ・子育て、若者だけでなく高齢者に対しての取り組みを求める ・デジタル化の時代に図書館が必要か？建設に疑問 3班 ・市全体をWi-Fiの町にすれば光ファイバーの効果が表れる

	<ul style="list-style-type: none"> ・風力発電は、低周波とか騒音、夜間の青色光がまぶしい、バードストライクなど迷惑だが、作ったなら観光資源としての活用は考えないのか。(神楽や跡地からの写真撮影スポットになっているが) <p>4班</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供を増やすための大胆な施策(給食費無料、保育料無料など) ・介護の待機状態が増えている。入居できても高額だ。改善してほしい。 ・浅利黒松地域アニメの聖地巡礼に乗じて活性化を目指す ・地域のまちづくり 10年取り組んでいるが、次の担い手がいないと途絶える。後継者を育て次世代につながるまちづくりを。
要望・意見等	(意見交換に含む)
その他 特記事項	なし

令和4年12月21日

江津市議会議長 藤間 義明 様

広報広聴特別委員会委員長 植田 好雄 ⑩

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月19日（土）10時00分～11時30分
開催場所	波子地域コミュニティ交流センター体育館
出席議員	責任者 河野正行 報告者 藤間義明／下谷忠広／植田好雄 参加者 森川佳英／渡辺信明／植田圭介／森元健二 記録者 森脇悦朗
参加市民数	2人
実施内容報告	議会報告 総務文教委員会報告・・・藤間義明 建設厚生委員会報告・・・下谷忠広 予算・決算委員会報告・・・植田好雄
	議会報告に対する質疑応答 【議会報告に対する質疑応答】 質疑応答なし 【意見交換】 ○参加者が少ないのは残念。宣伝の仕方の問題があるのではみんな興味がないのか、高齢化という問題もあるのか、申し訳ない気がする ○10年前に帰った（大阪から）。親を呼ぶか悩み、母一人では知り合いもいないことから、自分たちが帰ることにしたが、そうしたきっかけ無いと決心がつかない。 ○一番不便感じたのは、交通が不便という事。10年居ると慣れてくる。不便を感じないが。○近所の幼児が、爺ちゃん婆ちゃんと呼んでくれて仲良くしてくれて、こういう経験は大阪では出来なかったと思う。妻は帰ってきてよかったという。 ○減少対策、子供が増えるというのは難しいが、外部から寄せる努力したらいいと思うが。 美郷の奨学金制度は、良い取り組みと感じた。いろんな案を出すと可能性はあるのではという気がする。 ○医療関係は不便だ。帰る前、大阪で基礎的検査を行い、担当者医が病状に対応できるかなど医療センターに医療設備を聞いてくれ、病状のチェック体制は取れると言われた。帰るにあたって一番心配した。 ○若い者は、子どもの教育関係も心配するのでは。 ○人口減少対策、どの町も同じようなことをされている。コロナ禍でテレワークを行えると言うことで地方が見直されるにではと期待したが、都会地周辺になっている。 ○水道料が高い。江の川という大きな川があるのに。地域応援券するなら水道料に還元する方が良いのでは。水道料の補助を検討しては。 ○今後もこうした、ディスカッション形式でやれば良いと思う。気楽

	<p>に話せるのでいろんな意見出るのではないか。</p> <p>○空き家対策。親のもの相続した。都会に出てものが、夏に海水浴に帰る程度では愛着ない。2件も持つ余裕もなく、危険空き家になる。危険家屋増えている。</p> <p>○解体する経済力なく、健康状態も良くないためにそのままになり、空き家は今後も増えてくる。</p> <p>河野議員のまとめ……空き家、人口減少問題等々出していただいた。帰ってきやすい制度を提案してほしいなど、身近なことを言われた、議員としても相談しながら執行部に提案できるようにして、この会議が無駄にならないように議員も努力していきたい。</p>
要望・意見等	(意見交換に含む)
その他 特記事項	なし

令和4年12月21日

江津市議会議長 藤間 義明 様

広報広聴特別委員会委員長 植田 好雄 ㊟

令和4年度 江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月19日（土）14時00分～15時30分
開催場所	市山地域コミュニティ交流センター
出席議員	責任者 森脇悦朗 参加者 河野正行、坂手洋介、渡辺信明、植田圭介 石橋孝義、森川佳英、多田伸治、下谷忠広
参加市民数	4人
実施内容報告	議会報告 総務民生委員会・・・植田圭介議員 建設経済委員会・・・坂手洋介議員 予算決算委員会・・・渡辺信明議員
	意見交換 （各議員が2班に分かれ出た意見） テーマ「治水対策と地域のまちづくりについて」 1班 1. インボイス制度の内容について （1）インボイス制度が分かりにくいので、分かりやすい資料が欲しい。 2. 玉川の治水工事について （1）11月初旬に連合自治会長及び自治会長に対して、当初計画から変更があったと説明があり、今後の11月28日に住民説明会がある予定だが、計画変更があった際には、もっと早く教えて欲しい。 （2）計画が、仮橋設置から迂回路使用に変更となるようだが、迂回路として検討されている道路の中には、地盤が緩い所や大型車が通行すると家が揺れる所などがあると思うので、日常生活に支障をきたさないように工事を行って欲しい。 3. 地域のまちづくりについて （1）三江線が廃止される際に、川戸駅前の道路整備などの計画があったが、現在はどのようになっているか。 （2）桜江大橋の下流にある三江線の橋脚を水害の観点からも早期に撤去して欲しい。橋脚があることによって水が下流にスムーズに流れず、水害の恐れが高まる。 2班 1. 治水について （1）10～20年かかるという復旧の話が、災害のおかげで早くなっている。 （2）排水ポンプの整備が必要。 （3）家古屋川の土砂の排除が必要。→桜江町連合自治会で要望している。 2. 川戸駅前開発について

		<p>(1) 数年前、桜江商工会がリードし、青写真はできている。→道の駅にどうか。</p> <p>(2) A コープの存続は必須。</p> <p>(3) 美川旅館前の美川邸を解体し、道路を広くしたらどうか。</p> <p>3. 千丈溪について</p> <p>(1) 千丈溪は魅力ある場所なので、もっと利用したらどうか。</p> <p>(2) 携帯が繋がらない。→つながるようにすべき。 →つながらないことも魅力になる。</p> <p>4. 図書館について</p> <p>(1) 図書館は絶対必要。→旧庁舎を利用したらどうか。</p>
その他特記事項		<p>コロナウイルス感染拡大等により参加を見合わせる等の連絡あり</p>
		<p>アンケート結果 別紙</p>

令和4年12月21日

江津市議会議長 藤間 義明 様

広報広聴特別委員会委員長 植田 好雄 ⑩